

平成26年度北陸地区国立大学学術研究連携支援報告書

| | | | | |
|-------------------------|--|-----|-----------------|-----|
| 研究グループ名 | 大学間連携による人材育成プログラムの共創 (支援期間：平成25年度～平成26年度) | | | |
| 大学名 | 所属 | | 氏名 | |
| 金沢大学 | 大学教育開発・支援センター | | 西山 宣昭 ○青野 透 | |
| 富山大学 | 大学教育支援センター | | ○佐藤 裕 橋本 勝 | |
| 福井大学 | 高等教育推進センター | | ○寺岡 英男 飛田 英孝 | |
| 北陸先端科学技術大学院 大学 | 大学院教育イニシアティブセンター | | ○長谷川 忍 林 透 | |
| ※ 各大学の研究グループ責任者の氏名には○印。 | | | | |
| その他の機関 の 構 成 員 | 機 関 名 | 所 属 | 職 名 | 氏 名 |
| 成果概要 | <p>平成23～24年度に、北陸地区国立4大学の教員・職員・学生による大学共創プロジェクトチームを組織し、大学組織力向上のための共創プログラムの開発に向けた取組を進めてきた。この実績を進展させ、平成25～26年度にかけて、大学間連携による人材育成プログラムの共創を目指してきた。</p> <p>平成25年度では、4回の研究会を開催し、教員・職員・学生による共創の場づくりを目的とした大学共創フォーラムの企画のほか、教職学協働実践の協力支援（山口大）や先進事例調査（京都産業大ほか）を行った。その成果として、平成25年12月21日（土）に、金沢市内において、北陸3県の大学関係者を中心に50名以上を集め、大学共創フォーラム2013「みんなで大学教育について語ろう！Part2－授業デザインの共創－」を開催した。金沢大学人文社会学域学校教育学類 本所恵 准教授による基調講演に加え、知識創造技法を活用した教員・職員・学生・市民によるグループワークにおいてシラバス作成を行い、全体発表を通して授業デザインについて理解を深めた。</p> <p>平成26年度では、計3回の研究会を開催し、教員・職員・学生による共創の場づくりを目的とした大学共創フォーラムの企画のほか、プロジェクトメンバーによるポートフォリオ作成やKJ法図解に取り組み、「大学共創」というコンセプトへの理解を深めることに焦点を当てた。その成果として、平成26年12月13日（土）に、金沢市内において、北陸3県の大学関係者を中心に50名以上を集め、大学共創フォーラム2014「みんなで大学共創について語ろう！」を開催した。京都産業大学職員 雨宮ゆり氏と学生FDグループ代表 徳田義貴氏による話題提供に加え、教員・職員・学生・市民によるワールドカフェ・未来新聞づくりを通して、「大学共創とは何か」「大学共創の未来」について対話し、全体発表を通して共有と理解を深めた。</p> <p>平成25～26年度の活動実績については、毎年度、『大学共創プロジェクト報告書』にまとめ、刊行・公表するとともに、大学教育学会において成果発表を行った。</p> | | | |
| 獲得した外部 資金 | <ul style="list-style-type: none"> ●科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）・基盤研究（C）「日本の大学における組織開発（OD）に関する実証的研究」（代表者：林 透（2011～2013年度、総額3,300千円）） ●科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）・基盤研究（C）「日本の大学における組織開発（OD）の担い手に関する実践的研究」（代表者：林 透（2014～2016年度、総額3,100千円）） | | | |